

国際ロータリー 第2550地区

黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：ゲイリー C.K. ホアン
 第2550地区ガバナー：長嶋 一郎
 事務所：〒325-0826 宇都宮市西原町1-4-2
 宇都宮グランドホテル内
 TEL：028-651-2550
 FAX：028-651-2551
 E-mail：m2550@agate.plala.or.jp



会長：澤田 吉夫 幹事：瀬尾 紀夫
 事務局：(株)瀬尾本店：瀬尾紀夫
 〒325-0056 那須塩原市本町6-10
 TEL:0287-62-0044・FAX:0287-62-0238
 E-mail:seohonten@nasuinfo.or.jp
 例会：毎週水曜日 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町5-5

第2659回 澤田年度 第20回 会報 2014-11-19 司会 安藤譲治君

🌀 会長挨拶 澤田吉夫会長



さていよいよ衆議院がこの21日に解散になるということです。消費税の10%値上げ景気回復などなど課題は多くあると思われます。

みんなの党の内紛など野党もなかなか足踏みがそろわず大変ではないかと思われます。この暮れの忙しいときの選挙は国民を思っていることでしょうか！

さて、先週瀬尾幹事が宇都宮にて保護司会の協力事業主として表彰を受けてまいりました。その中の記念誌に小学生が書いた作文がありましたので、少し皆様に紹介したいと思います。「思いやり算を広めたいな！」という題で書きおろしてあります。壬生町壬生小学校三年富塚隼成君の作文です。

僕は社会を明るくするために、どんなことが出来るのかなと家族で話してみました。お父さんが前にラジオで聞いた「思いやり算」と言うのを教えてくださいました。思いやり算と言うのは「たし算、ひき算、かけ算、わり算」の四つがあります、たし算は助けあうという

意味です、家族で助け合うのはもちろんですが、友達や困っている人が居たら助けてあげることです。僕は助けてもらった人が、喜んでくれたり、少しでも笑ってくれたらいいなと思いました。次の計算は「ひき算」です。ひき算の意味は引き受けるということです、

お母さんにお手伝いを頼まれたときや、先生に何か頼まれたとき、友達に頼まれたときに、引き受けることが出来るようになりたいと思いました。引き受けるということは、代わりに僕がやらないといけないので、すごく勇気が居ることだと思いました。でも三年生になったので、少しずつだけ勇気を出して、いろんなことを引き受けてみたいなと思いました。次の計算は「かけ算」です。掛け算は声をかけると言う意味です。これは僕が一番できる計算だと思いました。元気の無い人、困っている人に「どうしたの」と声をかけたり友達や先生、近所の人にあつたとき「こんにちは」と挨拶することも大切なかけ算だと思います。はじめに僕から声をかけるのはどきどきして勇気が要るけど、声をかけた後に返事をもらうとすごく気持ちがよくなると思います。これからたくさんの人にかけて算をしたいなと思いました。最後の計算は「わり算」です。「わり算」の意味はいたわると言うことです。いたわると言う言葉が難しかったので、辞書で調べたら、「弱い立場の人などに親切に接する」気配って大切に世話をすると意味でした。今算数で習っている「わり算」と同じで少し難しいなと思っていたら、お父さんが「人をいたわると笑顔が返って来るんだよ」と教えてくれました。それから僕と家族で考えた、いたわる

出席報告 出席委員会 小野安正君 (出席規定の適用免除会員数2名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU 数	修正出席率
本日11月19日	40(2)	32(1)人	8(1)人	80.0%	*	
前回11月12日	40(2)	35(1)人	5(1)人	87.5%	2人	94.9%

欠席の場合は当日9時30分までに次のいずれかにご連絡を。電話62-0128,FAX62-1076(以上石山桂子)

メール qqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

と言うことは、全部の思いやり算をつかわないと完成しないんじゃないかと言う話し合いになりました。だからお年寄りや小さい子供が困っていたら、かけ算で声をかけて、ひき算で勇気を出して引き受けて、たし算で助けあっていたりあえるといいなと思いました。僕は思いやり算と言う言葉を始めて教えてもらって、すごくいいことだなーと思ったので、いろんな人に知ってもらいたいなと思いました。そしてクラスのみみんなに教えてあげたいです。それがどんどん広がって行って町の人たちにも知ってもらったら、助け合っていたりあえる明るく楽しい、みんながニコニコしている社会になればいいなと思いました。

皆様はこの小学三年生の作文をどのように感じてくださいか！私は大変感動した次第です。

● 幹事報告 瀬尾紀夫幹事

1. 大田原 RC より現況報告書1冊、会報4部(第2672回～第2675回)届いております。
2. 那須塩原市教育委員会より第10回那須塩原市小学校対抗駅伝競走大会の大会役員(顧問)に澤田会長が委嘱されました。
3. 那須塩原ハーフマラソン大会会長阿久津憲二様から、後援協賛の礼状が届いております。

● 委員会報告 村山茂副会長

ゴルフ愛好会秋間忍会長

ゴルフ愛好会から24日のゴルフ大会のご案内を申し上げます。会場は那須黒羽ゴルフクラブ、集合時刻は朝の7時30分です。朝早い時刻ですがよろしく申し上げます。

○ 広報 / IT 委員会副委員長 磯勝彦君

当委員会ではクラブのホームページの更新を担当させて頂いていますが、予告なく操作手順が変更されてしまうので、閲覧に困っている方がいるようです。そこで、会報の閲覧方法について再度説明させて頂きます。ホームページを開きましたら、会員のページに移動していただきます。パスワードは「・・・」になります。会報の項目を開きますと、各年度の会報のボタンがあります。見たい年度を選択していただきますと、会報のPDFのボタンが現れますのでクリックしてください。澤田年度の会報は、例会ごとに内容の見出しが付けてありますので、ご活用いただくと良いと思います。ナビゲーションの会報の日付をクリックしても開かないものもありますので、ご注意ください。

● 卓話 広報 / IT 委員会

福島泰雄委員長



私が1994年(平成6年)1月19日に野崎兼太郎さんのご推薦で黒磯ロータリークラブに入会させて頂いてから、早や20年を経過いたしました。そこで本日の広報IT委員会担当卓話は、入会后今日に至る黒磯クラブ20年間の歴史を広報に絞って振り返らせて頂きたいと存じます。

まず皆様のお手許に「クラブ広報に関する委員会編成履歴」をお配りいたしましたので、それをご覧頂きながらお聞き頂きたいと存じます。

私の入会は、1994年野崎年度でこの年の広報委員長は後藤栄次さんでした。その年度計画の内容は「クラブの奉仕活動を新聞社等に提供する一方、ロータリーの友を学校、病院、銀行等に配布してロータリーに対する理解を深めて頂こう」というものでした。それと同じ様な内容が、その後数年間にわたり続きました。

そして**1999年の佐治年度**に於いて、広報委員ではありませんが会員増強委員長の齋藤武久先生が、その年の事業実績報告に次の様に述べておられます。

「世界的に会員の減少が続いており、危機感を深めている。そのような目標に沿ったものとしてインターネット愛好会を立ち上げ、会員相互の親睦を図るよう努力中である」と。

翌2000年の月井年度に、齋藤武久先生がクラブ奉仕委員長の立場で、事業計画に以下の通り記載されています。「クラブ内外への情報発信」として「IT革命が叫ばれて久しい。当クラブも前年度にインターネット愛好会が発足し、過半数の会員がネットで繋がるようになった。さらに、2001年1月1日にはIntranets上に「KRI2001」という、黒磯クラブ会員向けのクローズドサイトを開設した。この二つがクラブ内の親睦を深める上で大いに役立っている。これらを更に推進する」と述べています。

また磯勝彦広報委員長は同年のクラブ事業実績報告に以下の記述をしています。

「幸いな事に、齋藤武久会員がKRI（黒磯インターネット愛好会）を発足し、それに関連する「イントラネット」の活用で、クラブ情報、行事、予定等をクラブ内に向かって広報出来た様な気がしています。勿論多くの会員も、インターネットを通して情報等を交換しています。これからの広報活動においてインターネットは必要欠くべからずの手段になっていく事に、疑いの余地は無いと思います」

そして**2002年の月江年度**においては、広報委員会と同列で「ホームページ委員会」が新設されました。

同年のクラブ現況報告書に記載されている秋間忍ホームページ委員長の年度計画は以下の通りです。

1. IT（情報技術）の活用を紹介し身近な通信手段、ホームページに触れてもらう。
2. 対外的にPRしたいテーマを絞り、クラブの社会的認知度を高めるようなホームページを立ち上げ
3. クラブ内の会員相互に関係するコミュニケーション手法として会員専用ホームページ（イントラネット）の利用を推進する。
4. ホームページの自作、編集研究を行う。翌**2003年の齋藤武久年度**において広報委員会と昨年新設されたホームページ委員会を合併して「広報/ホームページ委員会」が発足しました。

2年後の**2006年の鈴木久雄年度**に「広報/ホームページ委員会」の名称が「広報/IT推進委員会」に再度変更されました。前年度の齋藤武久委員長は、クラブ事業実績報告で次の通り述べておられます。

1. KRI2001は、最近アクセス数が減ってきて沈滞モードになっている。デジタルフォトコンテストの活用や、フォーラムの活用が必要である。
会員が毎日見るようにするためには、もう少し魅力的な内容にするよう更に努力が必要である。
2. 福島年度に開設した黒磯ロータリークラブのHPは、コンテンツの作成が遅れて金澤年度の2005年11月にやっとUPできた。今までの他クラブのHPと比べて個性的であり、一般にわかりやすいと自負している。と記述されています。

2012年の秋間忍年度において「広報IT推進委員会」の名称が、推進という言葉を外し「広報/IT委員会」に変更された。

以上述べてきましたように、広報委員会の度々の名称変更はIT（情報技術）が広報分野に大きなインパクトを与えたことを如実に物語っています。

そして**黒磯ロータリークラブHPの現状**は2013～2014年平山年度において秋間会長、月江先生のご尽力によりJimdoProを使用したクラブホームページの基礎が完成し、その後のHP編集、更新が順調に行われて

います。澤田年度では多くの写真を掲載することで内外の評判も良いとの事ですが、地域の人々にクラブのHPをもっとご覧頂くための方策を考慮する必要があると考えています。例えば「会員のご家族を紹介するコーナー」を設けて各会員のお仕事やご家族の様子を数多く紹介して頂く事により、クラブ内の親睦活動に寄与できると考えています。これは既に実行段階に入っており、澤田会長のお仕事やご家族の様子、磯会員ご夫妻による子供達への空手指導の様子をクラブHPの「社会奉仕」や「会員のページ」の項目に掲載しておりますのでご覧下さい。

またHPを更に良くするための皆様のご意見をお聞かせ頂きたいと思っております。ご静聴有難うございました。

☺ ニコニコボックス 鳥居輝一君

- 澤田 吉夫君 広報/委員会、お世話になっております。
- 村山 茂君 落ち葉がいっぱい。秋も深まりました。
- 上野 和昭君 24日ゴルフコンペに初参加させていただきます。よろしくお祈りします。
- 黒澤 洋一君 先日は誕生祝いありがとうございました。

🌀 3分間スピーチ 磯勝彦君



・ ・ 未来のために今できる事 ・ ・

今回のテーマは、「社会の為に、未来を担う子供達のために、私たちは今何をすべきか」という命題かと思えます。しかし、私には答えるだけの物もないので、自分自身に今後何をすべきか考えてみました。「後、10年仕事をしていけたら。」と60歳半ばにして思うようになりました。

私の母は今の私の年齢くらいで理髪の仕事をやめました。それは手が思うように動かなくなってきたからと聞いています。父は同じ頃ゴルフを途中でやめて帰宅したのを記憶しています。私もそろそろ、そういつ

た状態になると思います。近頃、めっきり精神的に衰えてきているのを感じています。体力もそのうち同様に衰えていくのだと思います。

最近、診療室の改装を試みました。それは、借入金を作ることでやる気を引き出そうとしたからかもしれません。後10年、出来ればきれいな環境で仕事をしていきたいと思ったことも一因になっているかもしれません。

10年程前、「断捨離」を試みましたが、気がつけば身の回りに又、物が増えてきています。「もったいない」けれど、捨てることも必要なのは分かっているのですが、なかなか上手くいかないものです。これからは、1年間触れなかった物は処分していこうと思います。最近、義理を欠くのも必要なことかと考え出しました。本当に必要なことだけをしていこうと思っています。時間と共に忘れられて行くのが、これからの人生だと思うからです。

次年度、地区幹事の予定の足利の10年先輩の先生が、地区大会のハーモニーホールで「もう、何もすることも止めた。診療も午前中だけにして、スタッフもアルバイトに変更した。」という言葉に、一緒にいた矢板の20年先輩の先生は「もう、あらためて止めなくても、何も出来ないよ。」と返していました。これから先、体も思うように動かなくなっていくでしょうから、動けるうちに好きなこともしていけたらとも思っています。趣味に生きたいと思うのですが、診療を続けると生活できませんから、趣味だけという訳にも行きません。欲しいギターやアンプもありますが、その後に物が残るのも気になりますから、楽器屋で見て、出来れば触るだけにして、買わないようにしています。

写真もアルバムごと処分しました。必要な写真は後で簡単に消去出来るPCに保存しました。父親が亡くなった時に残された写真を見ながら、撮った本人に

とっての価値の理解に困ったからです。ロータリーの活動も、もう充分にしてきたと思っています。退会も考えましたが、友達がなくなるので、これからは会費を納めることで皆さんのお役に立って行こうと思っています。委員長も引き受けない事にしますので、宜しくお願いします。怒ることをせず、穏やかな日々を過ごし、自然に触れていけるようにしていく事が、これから自分がしたい事、すべき事かと思っています。

11月19日欠席(敬称略)

稲垣政一・月江寛智・高木茂・時庭稔・遠藤清和
深町彰・吉光寺政雄・大島三千三

前回11月12日分メイクアップ(敬称略)

黒澤洋一・平山博

次回例会

平成26年11月26日

担当クラブ奉仕委員会

近隣クラブ例会日

火曜日 西那須野/割烹いとう 0287-36-0028
水曜日 塩原/塩原カントリークラブ 0287-35-2211
木曜日 大田原中央/(有)勝田屋記念館 0287-23-4165

木曜日 大田原/ホテル龍城苑 0287-24-2525
木曜日 那須/ホテルエピナール那須 0287-78-6000
金曜日 黒羽/ホテル花月 0287-54-1105

会報委員会：高木慶一・吉光寺政雄・齋藤武久・田中徹・植竹一裕